

実務展望

てんぼろ

一般社団法人 東京都溶接協会
 公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
 株式会社 三浦事務所
 発行所・東京都江東区大島三丁目1番11号
 産学協同センター
 電話 03-3685-5700 (代表)
 編集発行人 三浦 繁夫 © 2022
 毎月1回1日発行 定価 100円・〒共



画 落合民生氏

謹賀新年 本年もよろしく
 お願い申し上げます
 令和四年 元旦



日の出：筑波山 (茨城県)

編集部 (高木) 撮影

一般社団法人 **東京都溶接協会**

会 長 横 田 文 雄

専務理事 三 浦 繁 夫

株式会社 **三浦事務所**

取締役社長 三 浦 繁 夫

公益社団法人 **ボイラ・クレーン安全協会**

会 長 前 田 豊

専務理事 鉄地川原 清

常務理事 井 戸 謙之介

常務理事 塚 本 勝利

寅(虎)年



虎という文字は象形文字で、元は虎と几との合字である。上の虎は虎の皮の紋様をあらわし、下の几は人の足の形をそのまま虎の足の形と見て作った字である。

中国では虎の異名はいろいろあつて、陳、魏、宋

楚の地方では「李父」とい、江淮、南楚の地方では「李耳」とい、関東から西では「伯都」といったところがある。

しかし、これらは一地方の方言で、中国全体に通ずる比較的広い名としては、「於菟」といったところが、江南地方では、た

だ「虺」と呼ぶところもあるから、「於菟」の於は

付けたりの助語であることがわかり、菟というのがその実名だということになる。それが日本にきて意味のないラという助詞を加えてトラとなったと思われる。

日本では獅子だけが百獣の王と呼んでいる。虎は昔から神秘なもの、恐ろしいものと考えられていた。板屋散じて虎となるといつて、その前身は天空の大

切なお星さまたつたそうである。雲は龍に従い、風は虎に従うと古い書物に書い

であるのも神秘の一面をあらわしたものである。青龍、百虎、朱雀、玄武は四禽といい、霊妙不可思議の動物とされていて、四方に象られ四季になぞらえているが、それからいくと虎は西にあたり、秋に配されている。

また、獅子は生まれて三日、谷底に突き落とされ、上がれないものはそのまま殺されるといわれているが、虎も同じように生まれて三日、牛を食うの

気ありといい、もし、その気もなくつかみ食らうことのできないものは武とおとすものとして親に殺されるそうである。

日本では丈夫な子供を望む人は、胎教の一助として「虎豹勇躍の図」を見せたり虎胆という名をつけて、子供のひきつけをなおしたりということがあった。男の子に虎之助、虎

太郎などという名をつけたりは、やっぱりその子が勇猛になることを希望していることだ。

中国でも、虎は陽物だといわれていて、元来七の数を陽気と考えていることから、虎は体内にあること七カ月にして生まれ、首から尾までの身の長は七尺(二尺は日本の八寸=24cm)だといわれている。

虎は陽気な動物であつて、よい点もあるが、反面、闘うこと争うことに虎がたびたび引き合いにだされている。危険なことの喩えとして、「虎の尾をふむ」とい、恐ろしいものが隙をうかがっているさまを「虎視眈々」という。これらは中国の古い書物に早くからいわれていて、「虎豹の駒は未だ文を成さずして、食牛の気あり」という言葉もあつて、偉くなるのは小さいときからどこか違っている、という喩えだが、日本の「梅檀は双葉より香し」などの優雅なものに比べるとだいぶちがう。

中国の虎に関する諺で「両虎相闘えばその勢いともに生かす」というのがあるが、今日の世界情勢からみても、各国が自分の国には原子爆弾がいくつあるとか、ミサイルがどうか、勢いを張って相手を脅迫しているが、いよいよ戦争にでもなれば、どちらかが死んでしまう。自分も相手も共倒れになる

との解釈もあるが、原文には「不俱生」とあり正しくは「俱に生かす」とよむのがよいかもしれない。

諸橋 轍次 著
「十二支物語」より



「十二支物語」より

参加選手 募集中です! 全国溶接競技大会を目指して出場してみませんか! 溶接競技会の開催案内 東京都溶接協会



一般社団法人東京都溶接協会(横田文雄会長)の第六十二回溶接技術競技会は令和四年三月十二日(土)に開催することが決定した。本大会の競技課題は全国大会と同じ課題となる。

手溶接部門と半自動溶接部門の総合優勝者は、令和四年九月に青森県青森市の県立青森工業高等学校で開催する第六十七回全国溶接技術競技大会に東京都代表の権利を得る。

- 競技課題
 - 両部門とも薄板(4.5mm) 立向き I形突合せ継手裏当て金なし、中板(9.0mm) 横向きV形突合せ継手裏当て金なし。
- 競技方法(詳細は手引き参照)
 - ① 競技時間は両部門とも45分以内で、練習、仮付け、清掃を含む。
 - ② 薄板の溶接方向は上進のみ。最終層は多パスでもよい。
 - スカラップ付邪魔板の取付位置は中央部で左右どちらでも可。
 - 中板のスカラップ付邪魔板は裏曲げ試験片の採取位置で左右どちらでも可。初層は棒継ぎ位置でアークを切り確認を受けて再スタートする。
 - なお、初層の溶接方向は同一方向とする。
- 審査項目
 - ① 外観試験
 - ② 放射線透過試験
 - ③ 曲げ試験
 - ④ 不安全状態及び不安全行為
 - ⑤ 違反行為

本大会の申込みと参加資料の請求は左記事務局まで。

一般社団法人 東京都溶接協会
TEL 03-3685-5448

第8回 東京都 高校生溶接コンクール
若手人材育成溶接コンクール

「溶接甲子園」へ開幕

「第8回東京都高校生溶接コンクール」は12月18日に北豊島工業高校で幕を開けた。今回の溶接コンクールも、新型コロナウイルス感染症防止を考慮し、本紙12月号で既報の通り審査員を派遣し、参加各校で実施する。(9校71名) 審査は2月7日に行い、外観審査、超音波探傷試験、不安全行為について採点する。

入賞者で2年生以下の上位2選手は7月16日に東京ビッグサイトで開催する、第12回関東甲信越高校生溶接コンクールに東京都代表選手として出場する。



北豊島工業高校の参加選手

労務管理手続き及び関連法改正スケジュール

令和4年1月以後の労務管理に関する諸手続きと、主な法改正の時期及び概略は次のとおりとなります。
 健康保険および介護保険の料率は組合ごと（きょうかい健保は支部ごと）に設定されるので、改正の有無および時期については、
 其々の保険者にご確認ください。

《労務管理手続き・法改正スケジュール》

時期	事 項	概 要	管轄・手続き・提出先等
1月	給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計票	給与や報酬、使用料等の支払いについて、支払い調査を交付したものの内訳および合計を所定用紙で報告	1月末日までに管轄税務署
	給与支払報告の提出	地方税算出の基礎となる年間所得の報告	1月末日までに各市区町村
	給与所得の源泉徴収票交付	年末調整結果の通知	給与所得者に交付
	粉塵作業従事者の健康管理実施報告	所定用紙で対象業務に従事する労働者の健康管理状況について報告	管轄の労働基準監督署
	傷病手当金制度変更	受給できる期間の上限が通算して1年6か月まで	健康保険組合
2月	年度末退職者の退職金源泉徴収及び支払い報告	退職所得に関する申告書も併せて作成して保管	管轄税務署
4月	労働保険料の年度更新	前年度に支払った賃金を集計し、確定保険料及び概算保険料の算出及び納付	労働基準監督署または労働保険事務組合
	パワハラ防止措置の義務化	4月1日から中小企業も下記取り組みが義務化 ①事業主の方針明確化およびその周知・啓発 ②相談（苦情を含む）に応じ、適切に対応するために必要な体制の整備 ③パワーハラスメントの事後の迅速かつ適切な対応 ④プライバシー保護、不利益取扱禁止	労働基準監督署
	繰下げ受給の上限年齢の引上げ	繰下げ受給の上限年齢を75歳に引き上げ（受給開始時期を60歳から75歳の間で選択可能）	年金機構
6月	労働者派遣事業報告及び登録更新手続	前年度の派遣事業実績及び、6月1日時点での現況を報告	都道府県労働局
	地方税額変更	前年所得から算出された税額への変更	給与計算時
	労働保険概算確定保険料の申告納付（6月1日～7月10日）	前年度に支払った賃金を元に算出した労働保険料申告書を提出	労働基準監督署または労働保険事務組合
	高齢者・障害者雇用状況報告	6月1日現在の高齢者と障害者の雇用状況を所定の書式で報告。障害者の報告義務は常時使用者数50人以上の事業所	公共職業安定所
7月	社会保険算定基礎届	4月から6月に支払われた賃金を平均して、当年9月より適用される標準報酬月額を算出	年金事務所・健保組合・厚生年金基金等
8月	雇用保険給付日額の見直し	失業等給付、雇用継続給付の基礎となる日額の見直し	公共職業安定所
10月	算定基礎届を反映した標準報酬月額の変更	上記厚生年金保険料率の変更に加えて、適宜等級の変更が実施	9月に改訂された標準報酬月額に相当する社会保険料を10月給与より控除
	最低賃金額改定	各都道府県別、産業別に設定される最低賃金の見直し	該当者の給与額の見直し。改定日は都道府県毎に異なる
	パートタイム労働者の社会保険適用拡大	社会保険の適用者数が100人を超える事業所に勤務する、一定のパートタイム労働者にも社会保険が適用	年金機構・協会けんぽ
	在職中の年金額改定	在職中は65歳・70歳・資格喪失時に限られていた年金額の改定が、毎年10月分から改定される	年金機構
11月	労働保険料第2期納付	分割した保険料の納付	労働基準監督署または労働保険事務組合
2023年 2月	労働保険料第3期納付	分割した保険料の納付	労働基準監督署または労働保険事務組合

※行事・祭は変更になる場合があります。事前に関係諸団体にご確認ください。

27日▽国旗制定記念日
 26日▽文化財防火デー
 25日▽初天神
 24日▽初地蔵
 23日▽奈良若草山焼き
 22日▽東京東郷とげぬき地蔵尊大祭
 21日▽ボイラー溶接士溶接技能競技全国大会
 20日▽大寒
 18日▽初観音
 17日▽真宗本派親鸞聖人忌
 16日▽やぶ入り
 15日▽小豆がゆ
 14日▽小正月
 13日▽仙合どんと祭
 11日▽鏡開き 蔵開き
 10日▽成人の日
 9日▽宵えびす
 8日▽初薬師
 7日▽七草
 6日▽高崎だるま市
 5日▽初水天宮
 4日▽官庁御用始め
 2日▽初荷
 1日▽元旦

1日▽元日 年賀 初詣
 2日▽初荷 初夢 書初め
 皇居一般参賀(取りやめ)
 4日▽官庁御用始め
 5日▽初水天宮
 6日▽東京消防出初式
 高崎だるま市
 7日▽七草
 福岡太宰府天満宮うそ替え
 8日▽初薬師
 東京鳥越神社とんど焼
 9日▽京都西本願寺報恩講(16日)
 宵えびす
 10日▽成人の日
 110番の日
 十日えびす
 鏡開き 蔵開き
 11日▽学校始業
 14日▽仙合どんと祭
 15日▽小正月
 小豆がゆ
 16日▽やぶ入り
 真宗本派親鸞聖人忌
 17日▽初観音
 18日▽大寒
 20日▽ボイラー溶接士溶接技能競技全国大会
 21日▽初地蔵
 22日▽東京東郷とげぬき地蔵尊大祭
 23日▽奈良若草山焼き
 24日▽初天神
 25日▽初地蔵
 26日▽文化財防火デー
 27日▽国旗制定記念日



2022年 JIS溶接技能者評価試験・各種講習会予定表

一般社団法人 **東京都溶接協会**

〒136-0072 東京都江東区大島 3-1-11 電話 03-3685-5448 FAX 03-3682-4902 (*日付の下の数字は、定員数です)

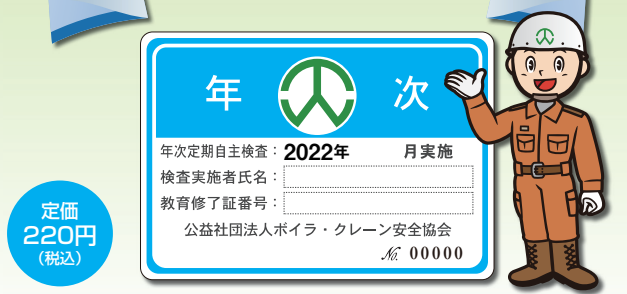
JIS評価試験	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
JIS溶接評価試験 (アーク・半自動・ステンレス) 東京都溶接協会会場		6 (日) 5(土):締切	5・6 (土・日) 19・20 (土・日)	9・10 (土・日) 90名 23・24 (土・日) 60名	21・22 (土・日) 90名	4・5 (土・日) 90名 18・19 (土・日) 60名	2・3 (土・日) 90名 23・24 (土・日) 60名	6・7 (土・日) 90名	17・18 (土・日) 90名 15・16 (土・日) 90名	1・2 (土・日) 60名	19・20 (土・日) 90名	3・4 (土・日) 60名 10・11 (土・日) 90名
JIS溶接評価試験 (アーク・半自動・ステンレス) 職業能力開発センター会場		19(土) 城東 20(日) 多摩			14(土) 城東 50名			27(土) 城東 50名	4(日) 多摩 70名		12(土) 城東 50名	

JIS評価試験の申込締切りは1ヶ月前です。※日程等は、お電話にてご確認ください。(新型コロナウイルス感染拡大のため変更が生じる場合があります) ※受付は受験日の3ヶ月前から開始します。(例…10月の受付は7月1日より開始します。)

各種講習会	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ボイラー溶接士 受験準備講習会	定員 締切							開催予定				
ガス溶接作業主任者 受験準備講習会											開催予定	
WES 8103溶接技術者 (2級)講習会				13(水) ~15(金)								
評価試験受験準備講習会 手アーク A2F(V・H) 半自動 SA2F(V・H)		1(火)		5(火)	31(火)		19(火)		13(火)		15(火)	

※上記日程は予告なしで変更する場合がありますので受験日等は、お電話でご確認のうえお申し込みください。
 ※職業能力開発センター(城東)試験場の場合、新規受験と受験科目の制限がありますので必ず当協会に確認をしてください。
 ◎窓口受付時間：平日 午前9時から午後5時まで ◎休業日：土曜日・日曜日・祝日

定期自主検査者安全教育を受けて ステッカーを貼ろう



定価
220円
(税込)

定期自主検査を行うためには、クレーン等の点検に関する十分な知識が必要です。
 この定期自主検査を行うに必要な知識等を付与するために、当協会の各事務所では、厚生労働大臣が定めた定期自主検査指針に沿い、厚生労働省労働基準局長が定めたカリキュラムに基づく天井クレーンおよび移動式クレーンの定期自主検査者安全教育を行っております。
 また、当協会が行った上記教育を修了された方には、クレーン等の定期自主検査を実施したときに貼付するステッカーを販売していますのでご活用ください。
 (注) クレーン等による労働災害を防止するため、クレーン等安全規則ではクレーン等について、1年以内ごとに1回および1月以内ごとに1回、定期的に自主検査を行うよう定められています。

貼るときの注意事項

1. ステッカーを貼付する箇所の埃、油はきれいに拭き取ってください。
2. ステッカーの全面が密着するように、平面のところまで丁寧に貼付してください。

特別教育用 テキストの ご案内

A4版 定価 1,680円(税込)
+別途送料



クレーン運転の特別教育テキスト

目次

- 第1章 クレーンに関する知識
- 第2章 クレーンの取扱い
- 第3章 原動機及び電気に関する知識
- 第4章 運転のために必要な力学の知識
- 第5章 労働災害事例
- 第6章 関係法令

クレーン運転の特別教育の教材として、判りやすく解説しています。

その他テキストや、注文書はこちらから

申込み先

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
 URL <https://www.bcsa.or.jp>
 (当協会の各事務所・本部において販売しています。お問合せください。)

